

県政特集 男女共同参画



「いきいき職場づくり委員会」では、「職場を少しでも働きやすくしたい」と各フロアの社員が集まって熱心に意見交換「自分の考えをストレートに言えるので、やりがいがあります」

T O C H I G I
県民だより
 2
 2003
 月号
 編集・発行 栃木県広報課
 平成15年2月15日発行

〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20
 TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160
 栃木県のホームページ <http://www.pref.tochigi.jp/>

栃木県の人口(1月1日現在)
 2,011,313人(前月比+133人、前年同月比+1,148人)
 ◎男998,559人 ◎女1,012,754人 ◎世帯数688,663世帯
栃木県毎月人口推計速報

「仕事で家庭で地域で輝いてますか自分らしさ」
男女共同参画社会の実現に向けて
 「女のくせに…」「男なんだから…」つい、こんな言葉を口にしてはいませんか？今、性別にとらわれることなく、誰もが自分らしい「生き方」が選択できる社会づくりが求められています。



パルティで開催した「男の生活工房(料理教室)」
 男女共同参画の拠点施設パルティでは、様々な講座の開催や情報発信等を通して、県民の皆さんの活動をお手伝いしています

パルティ 宇都宮市野沢4-1 ☎028-665-7700
 とちぎ女性センター <http://www.pto.co.jp/parti/>

「栃木県男女共同参画審議会」の委員になりませんか!

- 県の男女共同参画に関する総合的施策について審議いただく委員の一部を募集しています
- 募集人数 3名以内
- 応募資格 県内在住の方で、4月1日現在満20歳以上70歳未満の方
- 応募方法 次の書類を持参・郵便・FAX・Eメールで
 ①住所(電話番号)・氏名(ふりがな)・生年月日・年齢・性別・勤務先(電話番号)・略歴・男女共同参画に関する活動や研究等の実績を記載したもの
 ②作文「私の考える男女共同参画社会」(800字程度)
- 応募締切 2月26日(水)消印有効
- あて先・問合せ 県女性青少年課(〒320-8501※住所不要)
 ☎028-623-3074、FAX028-623-3150
 Eメール josei@pref.tochigi.jp



竹澤 順子さん
 百貨店勤務(宣伝課係長) 子育てにも奮闘中

仕事を続けられてきたのは多くの人の支えがあるから

チラシやラジオCMなどの企画・制作の仕事を担当しています。結婚して母親となっても仕事を続けてきたのは、家庭とは違った自分が実現できるからかもしれません。

大変なこともあります。家族をはじめ同僚や保育士さんなど、本当に様々な人に支えられて、現在の私の生活があります。だから私も、周りの人々を支えられる存在でありたい。これからは誰かの役に立てるように、精神、経済の両面で自立していきたいですね。

働きたい!意欲ある社員を企業もサポート
 「男は仕事、女は家庭」といった性別によって役割を固定的にとらえる意識は徐々に解消され、「社会で自分の力を生かしたい」と願う女性が増えています。しかし、育児や介護などの家庭責任と仕事の両立に悩む女性も少なくありません。今、社員が仕事と家庭の両立ができるよう支援していくことが、企業にも求められています。

宇都宮市内にある百貨店では、昭和六十一年に育児休業制度・再雇用制度を導入。仕事と家庭の両立をめざす社員への支援に、いち早く取り組みました。「百貨店は社員の約六割が女性。高い接客技術や意欲を持った女性が出産・育児で辞めていくのが残念で」と、その理由を人事部の課長は話します。今では、保育園へのお迎えに勤務時間を合わせるなど、多くの社員がうまく制度を活用。育児と仕事を両立しながら管理職とってバリバリ働いている人も増えているとのこと。

「こうした取り組みは当社にとっては人材戦略。出産や育児で一時は職場を離れても、意欲や能力のある社員は必ず戻ってきてほしい。いきいきと働いてほしい。女性の職者への登用も積極的にすすめています」と話します。

県では、仕事と家庭の両立支援がより多くの事業所ですすめられるよう、積極的に取り組んでいます。

家族は共同経営者 農業の新しいカタチ
 「家族経営協定」をご存じですか。農業を営む家族が、それぞれの役割と責任を明確にするため、仕事の分担や労働時間、報酬などを文書で取り決めるものです。

高根沢町の古郡康雄さん、妻のスミ子さん、息子の隆行さんは、米・麦・いちごなどの栽培を中心とした農業を営んでいます。家族で話し合い、三人で「家族経営協定」を結んだのは三年前。

「会社なら給料や休日が決まっているのは当たり前です。農業も同じですね。農業も同じだと思っただけです」と康雄さん。スミ子さんは、「休日には近隣の女性たちと一緒に豆腐づくりの事業にも参加しています。自分の口座に給料が入るようになって、農業や家事労働がきちんと評価された気がしますね。老後のために貯蓄もはじめました」と話します。

後継者の隆行さん



(左から)古郡スミ子さん、康雄さん、隆行さん
 いちごに関する仕事は隆行さんが責任者。出荷に向けてパック詰め作業にも熱が入ります

(次項につづく)



マンサク(マンサク科)

冬が明けきらぬうちに、真っ先に咲くので「先ず咲く」からマンサクと名づけられました。万葉植物の一種。錦糸卵のような花びらは4枚あります。葉脈の流れが直線的で、若葉が扇子状に広がるさまは一興です。

ウォッチングポイント

野山の渓流沿いに自生が多く、観賞用として植物園や庭園に植えられます。2月上旬から3月中旬が見頃。



自然とふれあふ

日光自然博物館の催し

●冬眠中のムシ探し



●寒い冬、ムシたちはどこで何をしていますか。ムシたちに会いに行きましょう

●3月2日(日)午前10時～午後2時

●定員 15名

●参加費 大人500円

子ども250円

●応募締切 2月23日(日)

●“生きている”枯木に会いに行こう

●枯木からは動物たちの息吹が伝わってきます。そんな素敵な枯木を観察してみましょう

●3月23日(日)午前10時～午後3時

●定員 20名

●参加費 大人500円

子ども250円

●応募締切 3月9日(日)

●問合せ 日光自然博物館

☎0288-55-0880

(月曜休館)

森の集い「冬の樹木観察会」

●木々の冬芽や木肌など自然観察を楽しみましょう

●3月8日(土)午前9時30分～正午

●対象 親子

●定員 先着20名

●参加費 無料

●応募締切 3月1日(土)

●問合せ 県民の森管理事務所

☎0287-43-0479

臨時休館のお知らせ

【とちぎ花センター】

●3月8日(土)まで、観賞大温室は臨時休館となります

●3月9日(日)からは「洋らん展」を開催します

●問合せ ☎0282-55-5775

(月曜休館)

【なかがわ水遊園】

●3月8日(土)から14日(金)まで、臨時休園となります

●問合せ ☎0287-98-3055

(月曜休館)

先月号の「クロスワードクイズ」のごたえは、

しもつかれ

でした。2,154通のご応募のうち、正解は2,142通でした。たくさんのご応募ありがとうございました。

文化情報 子ども総合科学館

☎028-659-5555 月曜休館

●科学館プレイタイム 毎週土曜日①午前10時～②午後1時～③2月「ドッジボールで鬼退治」④3月「竹うまあそび」

●バラエティサイエンス 2月22日(土)・23日(日)①午前10時30分～②午後1時30分～③午後3時30分～簡単な工作をやってみよう

●星をみる会 ①2月22日(土)②3月15日(土)午後7時～③大型望遠鏡で宇宙の神秘にふれてみませんか

●プログラム①「こいぬ座をさがそう」②「ふたご座をさがそう」

文化情報 県立美術館

☎028-621-3566 月曜休館

●企画展「ダンス! 20世紀初頭の美術と舞踊」3月23日(日)まで

●関連行事 ●映画上映「伝説の舞姫 雀承真」3月9日(日)・16日(日)午後2時～

●ギャラリーツアー 3月1日(土)・8日(土)・15日(土)午後2時～

●学芸員が作品を解説します



題不詳「鷹の井戸」より 古川成俊 1939年

文化情報 県立博物館

☎028-634-1312 月曜休館

●テーマ展「とちぎの弥生土器-形と文様の美-」

●「栃木県の近代化遺産」

●「おじいさんやおばあさんの子供のころの暮らし」

●4月6日(日)まで



テーマ展 「栃木県の近代化遺産」より 大山巖使用馬車

文化情報 県総合文化センター

☎028-643-1010

●文化のつどい 児玉清講演会「心に華のある毎日」

●3月16日(日)午後2時開演

●【第1部】小野和歌子メゾソプラノコンサート

●【第2部】児玉清講演会



児玉清

栃木県のお知らせ

催し・募集

烏山青年の家まつり

●3月2日(日)午前10時～午後2時30分 ●コンサート、科学教室、もちつき体験、ゲームコーナー、チャリティーマーケットなど

国会等移転課題別講演会

●3月19日(水)午後2時～3時30分 ●県総合文化センター(宇都宮市) ●講演「南関東地域の直下地震の切迫性について」

子ども総合科学館 風車の愛称を募集

●子どもたちにエネルギーへの関心を高めてもらうため、同館に風力発電装置の設置をすすめています

●(3ページの県政トピックスを参照)。この風車に親しみやすい愛称をつけてください

案内

PRTR法届出方法説明会のお知らせ

●特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律(PRTR法)に基づく届出についての説明会(届出書の作成・提出方法など)を開催します

●日時・場所 ①3月10日(月)那須野が原ハートモニーホール(大田原市) ②3月12日(水)県総合

教育センター(宇都宮市) ③3月14日(金)小山市立文化センター ※時間はいずれも午後1時30分～3時30分 ●定員 各400名 ●申込み 電話・FAXで(先着順)

自動車をお持ちで住所変更された方へ

●住居を転居したために自動車税の納税通知書が届かないというケースが多くなっています

●自動車(軽自動車を除く)をお持ちで住所を変更された方は自動車税事務所または最寄りの県税事務所にご連絡ください

●県自動車税事務所 ☎028-658-5521、県自動車税事務所佐野支所 ☎0283-20-6111

●また、運輸支局(テレホンサービス ☎028-658-9711)での登録変更も必要です。3月下旬は運輸支局の窓口が混みあいますので、手続きは早めにおこなってください

健康度測定を受けてみませんか

●負荷心電図検査など医学的検査や体力測定を行い、一人ひとりに応じた健康づくりのアドバイス、健康増進プログラムを提供します

●実施日 毎週月～金曜日 ●受検料 12,000円 ●とちぎ健康づくりセンター(とちぎ健康の森内) ☎028-623-5555

ご存じですか。障害のある方のための手当制度

●特別障害者手当 ●手当月額 26,860円 ●対象 日常生活で常時特別の介護が必要な重度障害者(20歳以上) ※施設入所者等を除く

●障害児福祉手当 ●手当月額 14,610円 ●対象 日常生活で常時介護が必要な重度障害児(20歳未満) ※障害を支給事由とする公的年金の受給者、施設入所者を除く

●特別児童扶養手当 ●手当月額 1級(重度障害児) 51,550円、2級(中度障害児) 34,330円 ●対象 心身に障害のある20歳未満の児童の養育者 ※障害を事由とする公的年金受給者、児童福祉施設入所者を除く

●詳しい内容はお気軽にお問い合わせください

●お住まいの市町村福祉担当課、最寄りの県健康福祉センター、県障害福祉課 ☎028-623-3053

市町村への権限委譲をすすめています

～より一層の地方分権の推進のために～

●県では、市町村の自主性を生かした施策の展開や県民サービスの一層の向上が図られるよう、市町村への権限委譲を積極的にすすめています

●権限委譲にあたっては、全市町村一律の委譲だけではなく、個別市町村への委譲もすすめています

●今年4月から、宇都宮市・栃木市・足利市に対し、新たに次の事務を委譲します

●県行政システム改革室 ☎028-623-2225 ※個々の事務の具体的な内容は、県または各市の所管課にお問い合わせください

【宇都宮市へ委譲する事務】 ●農地法に基づく事務(農地の権利移動の許可、2ha以下の農地転用の許可など)

●3月末までの県所管 農地計画課 ☎028-623-2348

【栃木市へ委譲する事務】 ●都市計画法に基づく事務(開発行為の許可など)

●3月末までの県所管 都市計画課 ☎028-623-2467

【足利市へ委譲する事務】 ●宅地造成等規制法に基づく事務(宅地造成工事の許可など)

●3月末までの県所管 住宅課 ☎028-623-2483

7 information とちぎテレビ 県の広報番組

クローアップとちぎ ●毎週土曜日 9:00～9:30 ●(再)月曜日 22:00～22:30

●2月15日 農産物短時間流通システム 救急医療体制の整備

●3月1日 男女共同参画社会に向けて 8日 明るい選挙 15日 県ホームページ リニューアル

とちぎ情報局 ●毎週日曜日 9:00～9:45 ●(再)木曜日 22:00～22:45

●2月16日 下野古代トリップ(南河内町他)

●23日 “お巡りさん”がくれた歌(塩谷町他)

●3月2日 Enjoy!ザ・雪国(栗山村)

●9日 ほくたべイブリーガー(足利市)

県政モニター応募用紙 詳細は3ページをご覧ください

のりしろ

お出かけください!花の祭典

Tochigi Flower Festa とちぎ花フェスタ 2003 in 大田原

会場を鮮やかに彩る花の展覧会
フラワーアレンジ・押し花の体験教室
花や地元農産物の販売など

日時 2月21日(金)～23日(日)
午前9時30分～午後4時30分
(最終日は午後4時まで)

会場 栃木県立県北体育館(大田原市美原3-2-62)
※JR西那須野駅・那須塩原駅から無料シャトルバスで送迎します

入場料 高校生以上 600円(前売500円)
※障害者と介護者(1名)は無料です

問合せ とちぎ花フェスタ2003実行委員会
☎028-623-2329(県生産振興課内)

料金受取人払
宇都宮中央局 承認
511

差出有効期間
平成15年3月31日まで

お出しをはずすに
お出しください

3 2 0 8 7 9 0
0 0 1

宇都宮市埴田一丁目一番二〇号
栃木県企画部広報課
県政モニター募集係 行

のりしろ